

定例研修会 (振り返り票より)

7月19日(水) 食中毒・感染症予防

○スタンダードプリコーション

- ・全ての患者(利用者)の血液、体液、分泌物、嘔吐物、排泄物、創傷皮膚、粘膜などを取り扱う時には注意して取り扱わなければならない。
全て感染源とみなし未知の感染症に対しても予防策を講じるという考え方 (A・T)

○感染症予防

- ・持ち込まない! 持ち出さない! 拡げない! (K・K)
- ・訪問介護はヘルパー自身が細菌の媒介者になるということを意識して、季節時期を問わず、手洗い、うがいを徹底していこうと思う (T・O)

○食中毒

- ・利用者さんの冷蔵庫の奥の方に、賞味期限切れの食品があったり、コバエのとんだ状態の食べ物も捨てられない方もいらっしゃるが、根気よく、お声掛けをして、処分させて頂かなければと思う (K・I)

9月16・20日 リスク管理・法令遵守

- ・身体介護業務の時は、環境の安全確認をしてから動作をするのが大切だと感じました。生活援助も体力が衰えている利用者さんには見守りながらの作業が必要だと思った時がありました。(K・M)
- ・ヒヤリ・ハットの場面は今まで、何度かありました。そのような場面での経験を重ねながら、対処の方法を学び、繰り返さない様その場をしっかりと学習を完結したいものです。(K・Y)
- ・利用者さんのリスクが予想されることは、本人・家族・ヘルパー・ケアマネ・また、関わるサービス従事者が情報を共有する事が大切だと思います (K・K)

当法人サービスご利用者様アンケート (8~9月実施) 結果について

* 215名の方からお返事があり、貴重なご意見を頂きました。

多くの方から、ご満足(ほぼ満足)の評価を頂きましたが、一部、サービスの均一化ができていない旨のご指摘がありました。多くの利用者さんにも、再確認してゆきます。また、やはり、サービス提供中の笑顔を求められているご意見を頂き、全職員に徹底しました。今後も、今まで以上に個々のご意見にきちんと耳を傾けていかなければと思います。



《ミニ情報》 介護職員初任者研修の受講費用補助金制度について

介護保険サービス事業所の従業者確保のために、八千代市では初任者研修を終了して、市内の事業所などに3か月以上継続位して勤務している人に、研修費用の2分の1(上限5万円)を補助します

・28年4月1日以降に研修を修了して、かつ、市内の介護保険サービス事業所などに3か月以上継続して勤務している人

(過去に事業所・ハローワーク等から補助金を受けた人は対象外)

*ヘルパーの仕事に興味のある方がいたらお話しし、お勧めください。

